



おぐに糺会だより

第36号

令和元年11月10日



- 令和元年度 9月定例会
- 平成30年度 決算認定
- 町政を問う(一般質問)

令和元年第3回臨時会(決算議会)

9月9日から18日、第3回定例会が開催され、平成30年度の決算などが審議されました。

【専決処分事項の承認】

- 承認第3号 一般会計補正予算(第2号) 271万円追加し、52億4,851万円に。
主な補正内容 中学校部活動の遠征費用の補助

【公共工事請負契約の締結】※5千万円以上の工事契約については議会の議決がいります。

- 議案第31号 町営柏田団地 外壁・屋根改修工事
契約金額 1億890万円 契約相手 (株)橋本建設
- 議案第32号 役場庁舎耐震改修工事
契約金額 6,358万円 契約相手 (株)橋本建設

【条 例 等】

- 議案第33号 成年後見人等の権利の制限に係る措置の適正化を図るための関係条例の整備に関する条例について
主な改正内容 職員などの欠格事項から成年被後見人や被保佐人が削除されました。このため、成年被後見人が採用試験を受験する事が出来、また成年後見が開始されても失職しなくなります。
- 議案第34号 森林環境贈与税基金条例
国から贈与される「森林環境贈与税」を財源とする基金を創設するものです。
- 議案第35号 過疎地域自立促進計画の変更
過疎債を利用して事業を行うために必要な計画のため、今回新たに旧国鉄宮原線の幸野川橋の補修工事に過疎債を利用する変更を行いました。

【予 算】

- 議案第36号 一般会計補正予算(第3号) 1億4,935万円追加し53億9,787万円に。
主な補正内容 消費増税に伴うプレミアム商品券発行費や北里柴三郎記念館の駐車場整備費など。
- 議案第37号 国民健康保険特別会計予算(第1号) 22万円追加し10億8,095万円に。
主な補正内容 電算システムの改修費。
- 議案第38号 介護保険特別会計予算(第1号) 539万円追加し11億8,415万円に。
主な補正内容 電算システム改修費や国・県への返還金など。
- 議案第39号 水道事業会計補正予算(第1号)
旧簡易水道区域の統合後の激変緩和措置(9年間)により、水道事業に係る普通交付税措置分が増額となったため。

【人 事】

- 小国町教育長の任命
現職の麻生廣文氏が再任されました。

麻生 廣文
昭和27年5月24日生まれ
(宮原)



- 農業委員の任命
欠員となっていた農業委員に穴井英雄氏が任命されました。



穴井 英雄
昭和32年10月11日生まれ
(北里)

平成30年度 決算認定

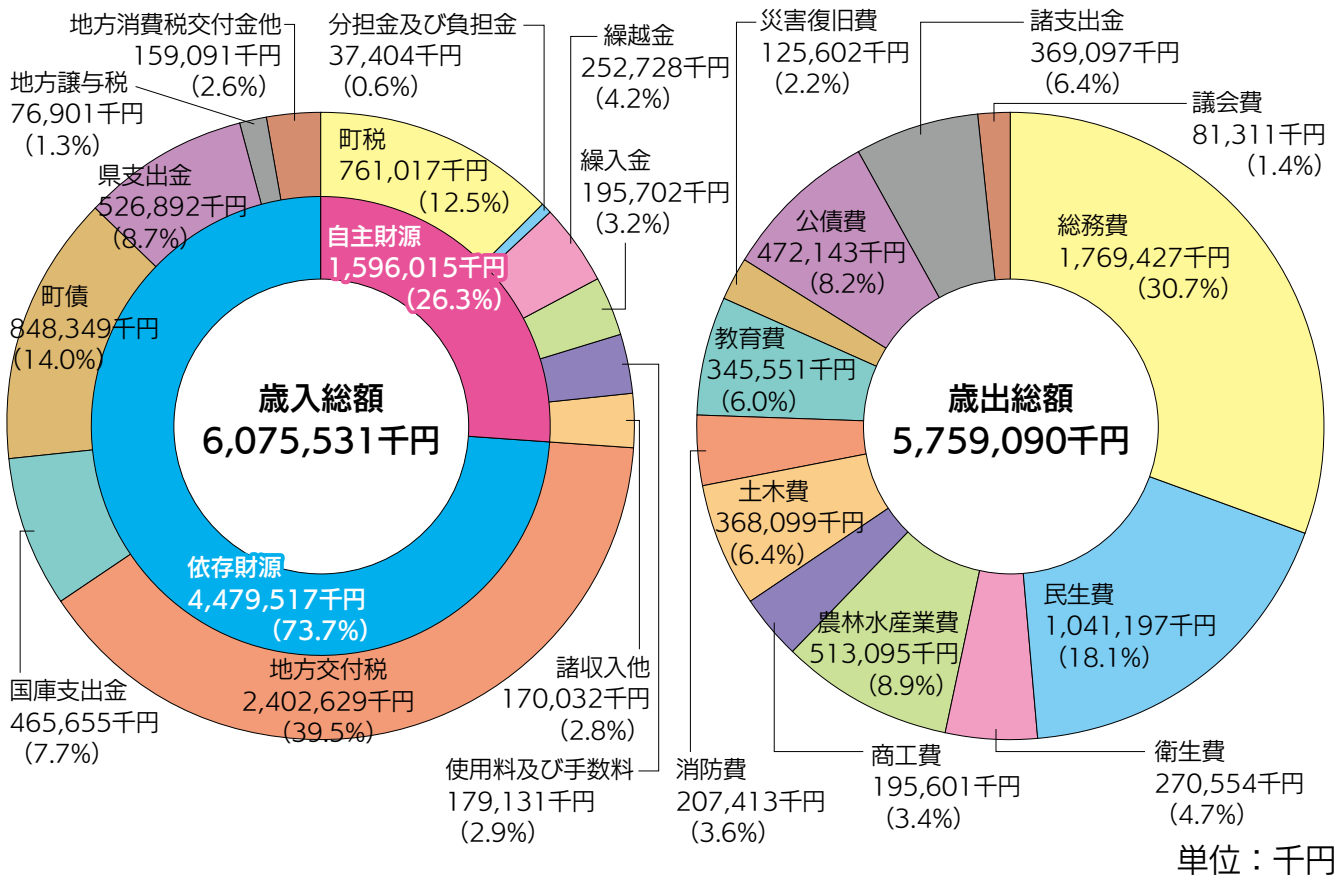
決算審議を前に、古賀尚年代表監査委員から「歳入で地方交付税の減少も見込まれるため、自主財源の根幹をなす税や料金等の収入確保に創意工夫を凝らし、なお一層取組まれたい。歳出での経費削減など引き続き財政健全化に取り組むとともに、効率的・効果的な予算執行に努め、限りある財源を最大限に活用しつつ、積極的な事業展開を期待する。小国町の誰もが「しあわせ」を実感できる町として未来につないでいかれることを望む。」と結ぶ決算審査報告が行なわれました。

審議は、町長及び係長級以上の執行部職員の出席のもと全員協議会を3日間開き、細部にわたる決算説明等を受け、活発な質疑が行なわれました。

一般会計

【自主財源と依存財源】

【款別歳出の状況】



特別会計	歳入決算額	歳出決算額	形式収支	単年度収支
国民健康保険	1,106,655	1,093,333	13,322	△637
介護保険	1,142,969	1,101,400	41,569	17,758
後期高齢者医療	109,273	107,346	1,927	250
住宅新築資金等	619	619	0	0
坂本善三美術館	11,949	11,949	0	0
簡易水道	6,061	5,841	220	△13
農業集落排水事業	139,803	131,364	8,439	6,995
上水道事業会計				
収益的収支	水道事業収益 140,707	水道事業費用 124,153		
資本的収支	資本的収入 39,001	資本的支出 121,880		
※ 資本的収支で不足する額82,879は、当該年度分消費税資本的収支調整額6,057減債及び建設改良積立金44,500過年度分損益勘定留保資金32,322で補填した。				

採決結果一覧表

(条例などの名称は一部短縮して記載しています。)

議案番号	事件名	採決結果	時松	江藤	穴見	久野	児玉	大塚	西田	松本	熊谷
			昭弘	理一郎	まち子	達也	智博	英博	直美	明雄	博行
承認第3号	専決第4号 令和元年度小国町一般会計補正予算(第2号)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	公共工事請負契約の締結「町営住宅柏田団地外壁・屋根改修(建築主体)工事」	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号	公共工事請負契約の締結「小国町庁舎耐震改修(建築主体)工事」	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係条例の整備	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	小国町森林環境譲与税基金条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第35号	小国町過疎地域自立促進計画の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号	令和元年度小国町一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○
議案第37号	令和元年度小国町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	令和元年度小国町介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第39号	令和元年度小国町水道事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第5号	小国町教育委員会教育長の任命	同意	賛成多数 (賛成7人、反対2人)								
同意第6号	小国町農業委員会の委員の任命	同意	全員賛成								
請願第1号	熊本県における主要農作物種子法条例の制定における意見書を求める請願	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第1号	平成30年度小国町一般会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	×	○	○	○	○
認定第2号	平成30年度小国町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	×	○	○	○	○
認定第3号	平成30年度小国町介護保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	×	○	○	○	○
認定第4号	平成30年度小国町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	×	○	○	○	○
認定第5号	平成30年度小国町地方改善施設住宅新築資金等貸付金特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第6号	平成30年度小国町坂本善三美術館特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第7号	平成30年度小国町簡易水道特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第8号	平成30年度小国町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第9号	平成30年度小国町水道事業会計利益の処分及び決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第4号	主要農作物種子法廃止にかわる熊本県独自の条例制定を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○

9月定例会(9月6日～18日)

議会活性化特別委員会

9月5日(木)に小国町民センターで第1回議会活性化特別委員会を開催した。

事件として①災害時の議会対応について②議会の地区懇談会について③その他、議会中の傍聴者への資料配布等について協議が行われた。

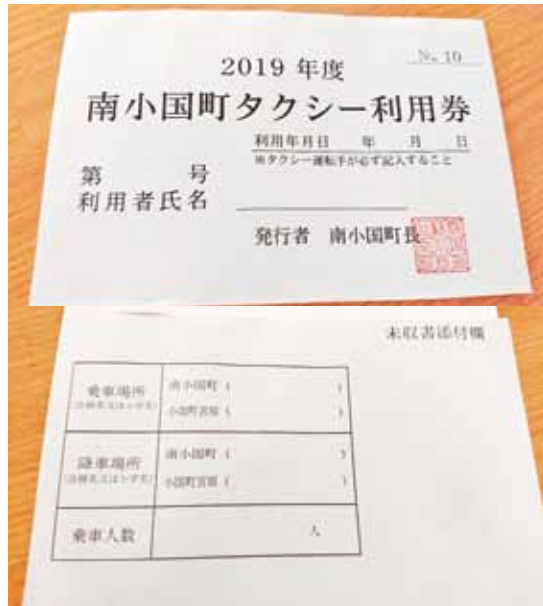


地域交通と観光

松本 明雄

【政策課長】バス会社に要望をあげて、小国郷ライナーとの併用も含め一緒に検討を進め再編を考

【政策課長】バス会社に要望をあげて、小国郷ライナーとの併用も含め一緒に検討を進め再編を考



南小国町のタクシー利用券

【町長】小国町観光協会の準備段階で、今後事務局の態勢をしっかりと整えて情報の共有を図る。

【総務課長】初歩的な研修を行っている段階である。

【情報課長】文字を大きくした。配布日は変更無し。その他は今後担当者で検討する。

【町長】カラー化など色々今年いっぱい検討。

【教育長】支援員の仕事は子どもの見守り、安全確保が主。見守りは多いほど良いが、学校は校長中心の組織。問題は校長・教頭に報告する。それ以外は指導員の仕事。情報共有が出来る是学校教育が充実すると考えている。

【高年齢者福祉について】小国町民の2人に1人が60才以上。介護などのケアは大切だが、元気な高年齢者のケアも大切。一人暮らしの高年齢者が集え、尚且つ働いて少しでも収入を得ることの出来る二石二鳥の高年齢者福祉の場所の提供は出来ないか。



広報・学校支援員・高齢者福祉について

西田 直美

【福祉課長】今まで高齢者福祉は健康第一を考えてきた。元気クラブや健康教室がある。働くのはシルバー人材センターがある。

【福祉課長】経済的自立について考えたことはなかった。参考に行政の側でしっかりと町民に提案してもらいたい。

【高年齢者福祉について】小国町民の2人に1人が60才以上。介護などのケアは大切だが、元気な高年齢者のケアも大切。一人暮らしの高年齢者が集え、尚且つ働いて少しでも収入を得ることの出来る二石二鳥の高年齢者福祉の場所の提供は出来ないか。

【高年齢者福祉について】小国町民の2人に1人が60才以上。介護などのケアは大切だが、元気な高年齢者のケアも大切。一人暮らしの高年齢者が集え、尚且つ働いて少しでも収入を得ることの出来る二石二鳥の高年齢者福祉の場所の提供は出来ないか。



スクールバス運行・路線の管理について

時松 昭弘

【質問】2009年に小学校6校の統合により、遠隔地の生徒のためにスクールバスを導入。現在の8路線の運行状況は。

【教育委員会事務局 局長】月1回の運行会議を開催。運行計画等の協議や確認を行い、通行路線に支障がないよう事業者の確認をお願いしている。建設課にも対応をお願いしている。

【質問】調査の確認を業者をお願いしているとのこと。どのような状況か。

【局長】2,3か所気になる所が業者から上がっている。

【質問】全路線の通行確認の把握は。

【局長】8路線を教育委員会では把握していない。業者に依頼している。

【質問】スクールバスの委託料を発注する側の委員会が全路線の点検をしなければならぬと思う。この前バスに支障木がある場所を教育委員会に伝えた。路幅も狭く、上から草木が下がり早急に対応しないと危険性がある。全路線の



持続可能エネルギー 今後の動向

熊谷 博行

【質問】調査確認をして来たが、4路線程バスの通行に支障がある。今後教育委員会としてどう対応するのか。

【局長】緊急に対応しなければいけないと思うが、所有者の許可を得て除去する。

【質問】町道には境界杭がある。建設課に相談して対応するとかしなればならないのでは。

【教育長】再度、緊急の確認と対応策を検討する。

【質問】路線の中には光ケーブルがあり、情報課で倒木の確認はしているのか。

【情報課長】年に1,2回行っている。

【質問】教育委員会、情報課、建設課と連携を図り、安心して通学できるように。

【町長】現地確認が第一で、必要ならば横断的な予算も考えなければならぬ。

【質問】7月31日の執行部との勉強会で地熱開発・地熱発電所の概略を専門家から説明を受け理解した矢先、別団体の地熱開発・発電所の勉強会が行われ参加した。双方の内容に相違点があり困惑している。持続可能なまちづくりを推奨している今、町民が困惑し地熱開発等に問題が発生しないか大変心配している。行政はどのような考えか。

【町長】議員の皆様もご存知と思うが、現在地熱開発事業者は、5社もしくは6社の開発が進んでいる。現時点で発電事業所1社その他50キロ未満発電所数箇所が稼動中。まずは地熱の問題に関して早急に把握する必要があると判断し5社と対等に話が出来る環境を作った。私の基本理念として、自然と経済と次世代への継承が根底にある。その部分はしっかり守っていかなければならないと思っている。

【質問】8月4日、小国ドームがメイン会場だった、第35回阿蘇都市人権同和教育研究大会が盛大に挙行



わいた会地熱発電所

された。議員代表で穴見まちこ議員、役場より時松住民課長が体験発表をした。大変貴重な内容で感銘した。大会を終えて主催者側からの反省点、もしくは成果のあった点を問う。

【教育長】まずもって、議会を代表していただいた穴見議員、司会進行役の久野議員当日参加の議員に感謝と敬意を申し上げます。大きなトラブル・怪我・病気なく大成功で終了したと喜んでい



防災情報の発信と町民センターの活用について

江藤 理一郎

【教育委員会事務局長】夏休み前に中学生の保護者を対象にスクールバス通学についてアンケートを実施。結果は160件中賛成が58件、どちらでもよいが55件、反対が8件、その他未提出含めて39件であった。この結果を踏まえて、まずは登校時の小中合同運行から段階的に取り組んでいきたい。

【町民センターの利用について、町民への周知と1階部分のスペースが空いていることが多いので町民が集まってコミュニティを取りやすいスペース作りなど、有効活用ができないか。

【総務課長】町としては水位情報だけをおぐチャンで放送してものなかなか厳しいかと思っている。それには雨雲の状況や方向等を見れる専門的な慣れが必要だと考えており、発信することは出来るとは思いますが、発信してもその情報に頼り避難が遅れるという様な状態もあり得る。現時点では地域防

災リーダー、消防団の情報を中心にみんなで安全な所に逃げるという行動で考えている。

【教育委員会事務局長】1階ロビーでは通常テレビ・ソファを設置しており、多くの方に利用してもらえない様にしてあるが人の寄りが少ない状況である。今後の活用部分としては、今年からではあるが11月に文化祭を町民センターで開催することにしており、その時に多くの方に足を運んでもらい、町民センターを知ってもらうよい機会なのでPRも含めて今後取り組んでいきたい。また、議員の提案も含めたところで、一人でも多くの町民の方の交流の場、あるいは抛り所として活用される様に努力していく。



国民健康保険制度の現状及び今後を問う

久野 達也

【福祉課長】保健医療の対価は診療報酬ということですが、基本的には消費税は非課税となるが、医療行為に係る物品等は医療機関が購入する際に消費税対象となる事等により、診療報酬の改定が予定されている。このようなことから、今後、被保険者が病院等で支払う一部負担金や国民健康保険に影響がでることも考えられる。

【町長】国では保険者努力支援制度を導入し法定外繰入れを解消しようとの考えがある。問題を先送りする事なく、保険税率が上がる事も含め、医療費、保険税、基金、法定外繰入れ等々のバランスを考えていかなければならない。

【福祉課長】全国的動向や県内現状でも4方式から資産割を除いた3方式へ移行する自治体が増加する傾向にある。町でも3方式に移行した場合の影響等についても国

【町長】国では保険者努力支援制度を導入し法定外繰入れを解消しようとの考えがある。問題を先送りする事なく、保険税率が上がる事も含め、医療費、保険税、基金、法定外繰入れ等々のバランスを考えていかなければならない。

【福祉課長】全国的動向や県内現状でも4方式から資産割を除いた3方式へ移行する自治体が増加する傾向にある。町でも3方式に移行した場合の影響等についても国

【福祉課長】国から具体的な取組みはまだ示されていないが、病院等で受診する場合には、保険証・マイナンバーカードのどちらかを提示すれば受診できると理解している。



急がれる3つの課題について

大塚 英博

【町長】杖立温泉の安全対策については、用地の確保ができたら国対策及び周辺整備の遅れについて伺う。

【町長】杖立温泉の安全対策については、用地の確保ができたら国対策及び周辺整備の遅れについて伺う。

【情報課長】鍋ヶ滝公園については、用地の確保ができたら着工する。

【町長】正直今のところ結論を出すことは出来ないが、町民が楽しめることを考えている。

【産業課長】間伐などの森林整備、人材育成、担い手の確保、木材の利用価値等、森林の有する公益機能の普及啓発に充てると法律で定められている。危険木の伐採、災害時の安全、道路網の確

保等、防災面での事業ではあるが、町としては既存事業であり、森林環境税をこの事業に充てるのは厳しいと考えている。

【教育委員会事務局長】熊本県内14市すべて貸与型である。

【福祉課長】公立病院組合の奨学金規定では、看護学生の時、月に10万円支給され、公立病院に5年間勤務すれば返済の必要はないと聞いている。



児童生徒への防災対策

児玉 智博

【建設課長】要綱要領が出来次第広報等で町民に知らせ、実施していきたい。

【建設課長】熊本市で37市町村が制度を創設している。本町についても、現在、前向きに検討し今後創設する予定。

【建設課長】熊本市で37市町村が制度を創設している。本町についても、現在、前向きに検討し今後創設する予定。

【建設課長】熊本市で37市町村が制度を創設している。本町についても、現在、前向きに検討し今後創設する予定。



下城楽

議員の研修と勉強会

議員の質の向上やそれぞれの役割を果たすために研修会に参加したり、自主的に勉強会を開催したりしています。

◆町村議会常任委員長・議会運営委員長研修会 7月8日(月)

グランメッセ熊本で町村議会常任委員長・議会運営委員長の研修会が行なわれ、早稲田大学マニフェスト研究所事務局長・熊本市政策参与の中村健氏より「議会改革・活性化への取り組み」について講義を受けた。(松崎、児玉、久野、熊谷)

◆町村議会広報クリニック 7月10日(水)

全国町村議員会館で東海、近畿、中国、九州地区の町村議会広報担当者を対象にした研修会が開催された。(西田、江藤)

◆市町村正副議長・常任・議会運営委員長等研修会 7月26日(金)

ホテルサンクラウン大阿蘇で市町村正副議長・常任・議会運営委員長等研修会並びに阿蘇地域振興懇談会が開催された。(松崎、時松、児玉、久野、熊谷)

◆小国町の地熱資源についての勉強会 7月31日(水)

小国町民センターで小国町の地熱資源や地熱の利活用について、専門家の先生を迎え勉強会が開催された。(全員)

◆町村議会正副議長研修会 8月5日(月)

熊本県市町村自治会館で町村議会正副議長研修会が開催され、NPO法人えがおつなげての代表理事曾根原久司氏より「日本の田舎は宝の山」について講義を受けた。(松崎、時松)

◆阿蘇市町村議長研修 8月21日(水)～23日(金)

山梨県北杜市、長野県塩尻市、群馬県富岡市で阿蘇市町村議長の研修が開催された。(松崎)

◆町村議会新議員研修会 8月26日(月)

熊本県市町村自治会館で町村議会新議員研修会が開催され、熊本県町村議会事務局長より議会の制度と運営について学んだ。(江藤、久野、西田)

◆熊本県町村議会議員研修会 10月1日(火)

嘉島町民会館で熊本県町村議会議員研修会が開催され、早稲田大学大学院教授で元総務大臣・鳥取県知事の片山善博氏より「これからの議会のあり方・議員への期待」という演題で学んだ。(松崎、時松、江藤、穴見、久野、児玉、大塚、西田、熊谷)



片山善博氏による講演



嘉島町での議員研修会の様子



◆議員研修(福島、埼玉、東京) 10月3日～5日

福島県の野口英世記念館、埼玉県の渋沢栄一記念館、東京の学校法人北里研究所を研修した。(全員)

お知らせ

これまでの議会だよりも読んでいただけます。ご覧ください。

① インターネットで「小国町公式ホームページ」をクリック



② 「小国町議会」をクリック



③ 「議会だより」をクリック



編集後記

新広報委員になって2度目の議会だよりの発行です。少しずつ役割分担もスムーズにいくようになってきました。広報おぐにと一緒に町内の各所に置いてもらえることになったので、一人でも多くの方に読んでいただけるとありがたいです。今回の表紙は児玉広報委員が撮りました。町民の皆さんの写真も大歓迎です。あなたの写真もいかがですか。

もっと読みやすい、もっと町の事が分かる議会だよりを目指して、2020年も頑張ります。

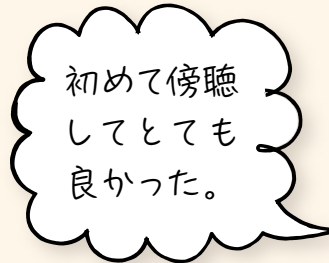
(西田)

発行責任者	松崎 俊一
【広報委員会】	
議長	西田 直美
委員長	江藤理一郎
副委員長	久野 達也
委員	児玉 智博



議会を傍聴してみませんか

議員は議会でどんな発言をしているの？
 どんなまちづくりを考えているの？
 議会に来てあなた自身でご覧ください！



佐藤 功 さん (宮原)

先日熊本県議会の傍聴に行きました。それで小国町の議会も傍聴してみようと思い初めて来ました。真剣な討論を見て、私自身発言はしないけれど議員の一員になったような気分になりました。もっとたくさんの町民が見に来た方が良くと思いました。

※次の定例会は12月です。日程は広報おぐにやおぐちゃんでお知らせします。

表紙について

小国両神社秋季例大祭。奉納相撲は38回目を迎えました。各大字を代表する精鋭が気合の入った取り組みを奉納しました。